

# Question & Answer

Q1	表情がやわらぐようなマッサージのテクニックも知りたかったです。
Q2	心停止してから少しでも血色のよくなるマッサージなどがあれば教えて欲しい。
A	<p>Q1:表情をやわらげるために特殊なテクニックというのはありませんので、やわらげたい部分を優しくマッサージしてさしあげてください。その際、まぶたは皮膚が薄く表皮が剥けやすいので注意が必要ですし、それ以外の部分も、ご遺体は生体より皮膚が弱い傾向があるので、力の入れ過ぎには注意が必要です。</p> <p>また、死後24時間(個人差あり)経過すると硬直が解け始め、重力とともに皮膚が下がる扁平化が起こります。その作用によって目元や口元の皮膚も自然に緩みます。これには良い面と悪い面があります。</p> <p>目元や口元が緩むことで「穏やかな表情になった」と受け取られることもある一方、「目がつりあがった」「目がきつくなった」と受け取られたり、「口が大きくなった」「口が真一文字になって怒っているように見える」と受け取られることがあります。</p> <p>マッサージをするとこのような扁平化を促進してしまう可能性もありますので、メリットとデメリットがあります。</p> <p>Q2: Q1でご説明したように、マッサージにはメリット・デメリットがあることをまず知っていただきたいと思います。</p> <p>そのうえでマッサージされる場合、これも特殊なテクニックはありません。リンパの流れも止まっているため、そういったこともあまり気にされる必要はないかと思います。血色が悪くなる原因は、死後に血液が重力にしたがって下がる血液就下です。血色を良くするためには血液が下がることを防ぐ必要がありますが、そのためには顎バンドのようなもので押さえることとなりますが、これは顔の浮腫を招きますので、お勧めできません。</p> <p>体位変換すれば背部に就下した血液を移動させることはできますが、これもあまり現実的ではないと思いますので、心停止後に血色をよくするには赤みを足すメイクが一番適切だと思います。</p>

Q3	セーフティセットいくらぐらいするのですか？
A	弊社が実験でお持ちしましたセーフティセットは Amazon にて ¥4,323- で購入可能です。また、類似品などもあるかと思いますので製薬会社の方などにお問い合わせ下さい。

Q4	会館で葬儀を行う場合、病院から自宅が遠くても自宅まわり経由で会館に行くことは可能ですか？
A	可能です。最後に自宅の前を通りたいとの思いは故人様のお気持ちを思っただけの事なので叶えさせていただいております。只、距離により別途料金が発生する場合がありますので遠方の場合はお尋ねくださいませ。

Q5	病院からエンゼルメイクをして送り出した場合でも再度葬儀社の方もメイクをされるのですか？
A	遺族様に確認を取り、「今のままが良い」ということであればそのままにさせていただくこともあります。「改めてしてほしい」ということであれば一度落としてメイクします。また、私たちは普段お顔剃り(髭剃り)も行いますので、産毛や剃り残しがあれば髭剃りをすることがあります。髭剃りをすると化粧も落ちますので、再度お化粧をします。

Q6	以前、研修を受けた時、ベビーオイルの前に洗顔(ふきとり)が必要ときいて今は実践していますが、よかったのでしょうか？
A	洗顔(ふきとり)につきましては、本講座内 エンゼルケアの工程の2番目 ぬるま湯で綺麗に拭く という項目でご紹介しました。分かりにくく大変申し訳ありませんでした。お身体、お顔を綺麗に拭いていただいた後、着衣、髭剃りといった流れになります。保湿の前にお顔の汚れを落とさせていただいた方がお化粧のノリもよくなりますので、洗顔はしていただい構いません。

Q7	使用する物品についてどんなものを使用するのか？が悩むところです。安価なものでも大丈夫なものなのか？でも予算はそんなに立てられないし・・・というところです。
A	必ずしも高価なエンゼルメイクセットをご用意いただけなくても問題ありません。今回のセミナーで使用したものは百元ショップで購入できるものを多く使用しておりました。おっしゃる通り予算の関係があると思いますので、身近なもの、用意できるものの中で行っていただければよいと思います。

Q8	顔に大きな傷がある人 左眼全体はれて浸出液も出る。ガーゼでおおうしかないですか なるべく穏やかに、元気なことにように再現は難しい？
A	私たちは特殊メイクでも使用される「ワックス」というもので傷を隠し、その上から化粧をしますが、これには費用も時間をかかるため、エンゼルケアの段階で行うことは難しいと思います。また、顔面から浸出液が出ている場合や、顔面に癌細胞があり、腐食した細胞が剥き出しになっている方など、化粧をのせることができない方は私たちもやはりガーゼや包帯での処置になってしまいます。

Q9	浮腫がひどい患者のケアでよい方法があるか？(オムツパットを巻く事しか知らないの)
Q10	死亡直後より体液漏出がある場の対応はどのようにしておいてらよいでしょうか(傷や壊死による)
A	浮腫や体液漏出がある場合、葬儀社の方や納棺師であれば患部にドライアイスをあてて水分を凍らせることで漏液を止めることも可能ですが、エンゼルケアの段階ではドライアイスは無いかと思っておりますので、オムツパットや吸水パットをあてていただければ大丈夫です。

Q11	病院や施設の方から申し送って欲しいことなどはありますか？
A	故人様が怪我や褥瘡などにより包帯を巻かれている場合、一言伝えていただくと注意しながら対応させていただきます。また、故人様が罹っていた感染症、大きな怪我や浮腫・漏液のために処置をした箇所、ワルファリンを使用されていた方は死後も出血傾向があるので、教えていただきたいと思っております。

Q12	眉毛を書いたりすることもありますか？
A	ご遺族の要望があれば書きます。眉の形もご遺族に確認しながら書きます。

皆様、沢山のご質問ありがとうございました。ご不明な点がございましたら是非ご連絡下さい。エンゼルケア講座にご参加いただきまして誠にありがとうございました。